



充実した活動で

町発展に寄与

商工会

町商工会（田子一雄会長）の通常総会が商工会館で開かれました。375名の力を結集し、意欲的な活動を展開する商工会の熱気が、会場にあふれていました。（5/18）



愛の献血に
92人

5月21日、役場で行われた献血には92人の暖かい協力がありました。血液は現在、慢性的な不足状態にあります。この日集まった血液は、尊い人命を救うために、早速役立てられました。

青年団入団式
広がる仲間の輪

町青年団の入団式が文化会館で行われ、5人の「若い力」が新たに加わりました。青春のエネルギーは限りない可能性の宝庫。幅広い活動で、青年の輪を広げていってください。（5/22）

カメラ・レポート
まちの
話題



雨中の新人訓練

町消防団

小雨降る5月13日、町消防団が新入団員の訓練を実施しました。参加した約50名の新入団員は、消防署員の指導で、規律の訓練や消防器具の取扱いなどを学び、団員としての自覚を高めていきました。



「金銭抜きで楽しめる趣味は宝物ですよ」という向後さんの趣味は幅広く、レパートリーは将棋から釣り、ゲートボールにまで及びます。中でも将棋は最高の友で、部屋には愛用の盤がいつでも指せるように置いてあります。

向後さんの将棋歴は長く、10代のころ先輩に手ほどきを受けてからすでに70年にもなり、3段の腕前だということです。

一番熱中したのはの東京で呉服商をしていた30〜40代のころで、毎夜のように道場に通りづめたつたそです。

「よくもまあ、体が続いたもので、若かったですなあ」と、しみじみ当時を思い浮かべていました。

数年前までは、新しい部落のまとめ役に推され、大活躍されました。今も元気そのもので、家業は子供たちに任せ、一人住まいの気軽さから隣り町ま

将棋は心の友

向後 莊次郎さん(栗山緑台)

で出向いたり、近所の方と我が家できつくりと将棋を指すこともしばしばで、終わった後に、釣ってきた魚で酒を酌み交わしながら世間話をするのも、また大きな楽しみの一つだそうです。

「将棋は人生と通じるものがありますね。先が読めない」と語り、結果は出まないと語る向後さん。頭の体操は将棋で、健康づくりはゲートボールで、心の洗濯は釣りです。三拍手そろったすばらしい趣味を持ち、米寿へ向かってますます快調です。

